

NEWS LETTER

VOL. 8
MAR 2019

全く新しい人材登録・検索システムへの移行

国際機関のポジションを獲得する第一歩は、自分の希望に合い、且つ、公募した場合、競争力のある空席情報をタイムリーに知ることです。それをきっかけに履歴書の力点を変えたり、筆記試験や面接に備えてポジションや機関の研究を開始することができます。

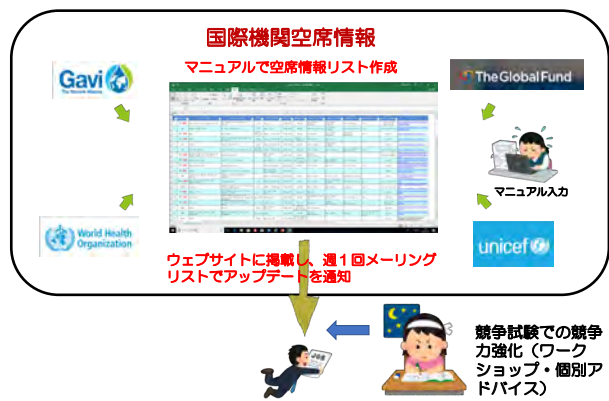
当センターが出来るまで、グローバルヘルス分野の空席情報を探するためには、各機関の求人情報サイトを個別に循環して多くの空席情報から、自分に適したポジションを見つけなければなりません。そこで、2018年3月から、少なくともワンストップで諸機関の空席情報が分かるように、エクセル形式で一覧表をダウンロードできるようにしました。また、ソート機能も設け、希望ポジションを探しやすくしました。加えて、希望される方に毎週1回、更新をお知らせしてきました。

今回はそれを更に一歩進めて、「人材登録・検索システム」を立ち上げ、希望日時にピンポイントで希望条件に合ったポジションが配信されるようにいたしました。また、空席情報の収集は、今まではマニュアルで行っていましたが、プログラミングにより大幅に自動化し、空席情報の取り込みを迅速化しました。これら新旧の比較を分かりやすく対比したものを以下に図示します。

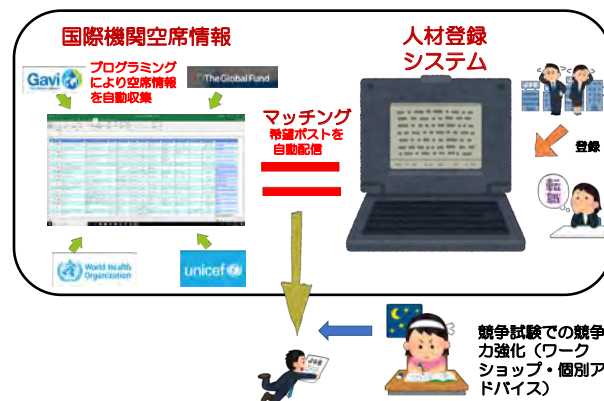


グローバルヘルス人材戦略センター 人材登録・検索システム
<https://hrc-gh-system.ncgm.go.jp>

旧システム



新しい人材登録・検索システム



このような便利なサービスを受けられたい方は、以下のサイトから登録をお願いします。

HRC-GH 人材登録・検索システム

<https://hrc-gh-system.ncgm.go.jp/>



なお、登録を希望されない方も、「空席情報検索」のバナーから全ての空席情報、または、条件に合った空席情報を見ることができます。

さらに、登録者を増やすために、センターからも登録のお願いを積極的にすることとし、グローバルヘルス関連の大学や研究所等の各機関の公式ホームページに掲載されている研究者の方々にお誘いのお手紙を差し上げます。これらにより1,000人規模の人材の登録を早急に実現することを目指しています。

なお、ご利用の際は以下の諸点にご留意ください。

■ 利用の際の注意点

1. 今までメーリングリストで毎週、新着の空席情報のお知らせを配信してきましたが、今後はメーリングリストは特別なイベントなどのお知らせの為にのみ使われます。従って、マッチングメールにより、空席情報を定期的に受信されたい方は必ず新たに登録をお願いします。
2. 登録された個人情報には厳密に管理されます。その上で、通常のマッチングメール以外にも、登録者の希望に沿った情報をセンターから発信する場合には、メール・アドレスが使われることがあります。例えば、WHOの感染症の担当官が来日し、個別面談を実施する場合、感染症分野の空席情報配信を希望された方のみに面談希望を募ります。従って、希望条件を詳しく記載されるとよりフォーカスしたサービスを受けることができます。
3. しかし、登録条件を厳しくすればするほど対象となるポストが少なくなりますから、ある程度柔軟性をもった条件で登録されることをお勧めします。
4. また、週1回のマッチングメールが届くよりも早く空席情報を確認されたい方は、「空席情報検索」のバナーから全情報または、条件検索による一部情報をこまめにチェックして下さい。

このシステムは不断に改善されてゆくものです。利用者の立場からの提案を歓迎しますので、ご意見がありましたら HRC-GH@hosp.ncgm.go.jp へお寄せ下さい。

■ システム開発担当者の声

最後に、このシステムの開発に携わった方からのメッセージです。

HRC-GH 地引：プログラミングのために、グローバルヘルスの諸分野を洗い出し、カテゴリー化し、それらを関連する国際機関と結びつける等の作業に関わりました。また、現在も自動収集された情報が正しいものかどうか、日々クオリティ・コントロールを行った上で空席情報を公開しています。このシステムの立ち上げにより、空席情報を提供するだけでなく、日本人にとって馴染みが深いポストが公募された時などに、適任と思われる方に迅速に情報をお届けし、合格につなげることを目指していますので、ぜひご登録下さい。

HRC-GH 松下：各機関からの空席情報が効率的かつ正確に網羅されるようプログラミング内容の調整に関わりました。具体的には自動収集された情報を一つずつ実際の空席情報と照合、検証し、プログラミング過程の重要キーワードを設定したり、ヘルス分野振り分けのアルゴリズムを検討しました。また、並行してマッチング機能向上のためプログラミング内容の調整を重ねました。このシステムが、長いグローバルヘルスキャリアの中で様々な位置にいらっしゃるであろう全ての利用者の方にとって、利便性が高く有益であるよう願います。

株式会社アクセライト：

新しいサイトに求められる機能やユーザの持つ潜在的なニーズを集約し、サイト設計とインターフェイスの提案等を行いました。多くの国際機関が銘々に公開している空席情報を如何に効率的かつ精度高く集積し、またそれを如何に多くのユーザに適切にお届けするか苦心しました。職を得るといっては往々にして苦労や不安が多く、同時に新しい環境への期待に心が躍るものです。国際機関のポストを求める方がよりスムーズにストレスなくご希望の空席情報にたどり着くことができ、そして多くの夢や希望が叶うことを願い、今後もサイトの運営サポートを続けて参ります。

国際機関の求人サイトより自動で関連する空席情報を取得する機能を中心としてシステム全般の開発を行いました。ウェブページの構造を解析し、必要なデータがどこに書いてあるかを読み取り、文章から情報を取得する仕組みを構築することは簡単な作業ではありませんでしたが、推理小説で探偵が謎解きをするような感覚でもあり、綺麗にデータが取得できるとパズルがすべて解けたような爽快感がありました。また、一連の作業を通じ、世界中でいろんな機関や人々がみんなの幸せのために日々並々ならぬ努力をしているのだということをひしひしと感じました。本システムが稼働することがそういった活動の一助となれば開発者としてこれほど幸せなことはありません。

国際機関へのキャリア ミニ・レクチャー シリーズの公開

センターにはいろいろなお尋ねや、医育成機関からの講義のご依頼が来ますので、「基礎的なことを知りたい」という需要が大きいことを痛感しています。そこで1回10分程度の5回シリーズのミニレクチャーを作成しました。一部をご覧になっても、全体をご覧になっても役立つように工夫いたしました。ビデオ視聴に50分、討議に40分当てれば、標準的な授業90分の1回で国際機関への就職の導入講義になるのではないかと思います。ぜひ当センターウェブサイト (<https://hrc-gh.ncgm.go.jp/document>) からご覧下さい。

